

箕面市地域公共交通活性化協議会 ニュースレター

箕面市地域公共交通活性化協議会事務局
平成 21 年 (2009 年) 7 月 15 日発行

第 1 号

多くの市民のみなさまとともに 市内バス路線網の充実・再編を検討し、実証運行を目指しています

箕面市では、市民の満足度が低い市内バス路線網の充実・再編のため、国・府・市・交通事業者・市民等で構成する「箕面市地域公共交通活性化協議会」を設立しました。

協議会では、路線バスと箕面市公共施設巡回福祉バス（Mバス）との連携または一体化等を検討し、平成 21 年（2009 年）度中に「新たな市内バス交通の運行計画」を策定し、平成 22 年（2010 年）度からの実証運行（実験的な運行）を目指しています。

箕面市のバス交通の現状は

路線バス 千里中央駅や北千里駅へのアクセスは充実
市内の循環は 1 路線 14 便のみ

鉄道駅へのアクセスのバスは充実しているが、市内移動のバスは不足している

Mバス 市内の主要な公共施設へのアクセス（無料）
全 6 コース 1 日 39 便 月～土に運行
利用したところがある市民は 13%

「買物などで自由に利用したい」
「名称等により利用するのに気が引ける」
「運行サービスを向上してほしい」
といった要望が強い

新たなバス交通の整備が必要です

市民満足度の低いバス交通に対して、路線バスと Mバスを個別に充実させることは困難

- 路線バス ・ 市内移動の充実
- Mバス ・ 運行サービスの向上
・ 買い物などの利用

地域の日常生活や社会生活における円滑な移動、市内の東西方向の移動を確保するためには、Mバスと路線バスとの連携又は一体化により市内移動を主とする新たなバス交通の整備が必要不可欠

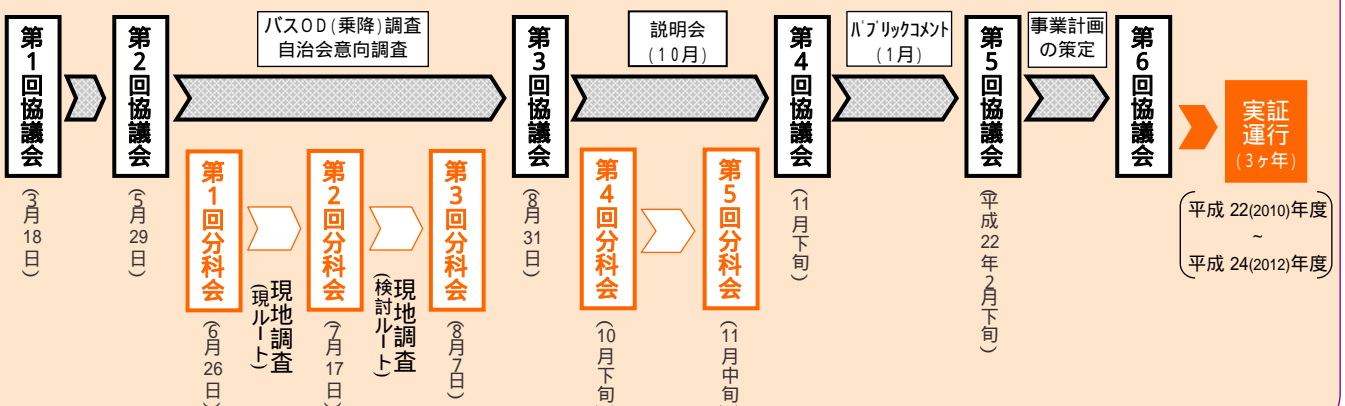
市民・行政等が協働して実証運行に向けた計画づくりを行っています

協議会は、国（国土交通省）、大阪府、箕面市、警察などの公共機関のほか、阪急バス(株)などの交通事業者、学識経験者、市民、商業者などの幅広い関係者により計画づくりを進めています。

また、具体的な実証運行ルートなどの検討は、協議会の下部組織に分科会を設置して、市民 37 名、商業者等 7 名を含む総勢 52 名で検討しています。



スケジュール



第1回分科会を開催しました

実施日時：平成21年（2009年）6月26日（金）午後2時～
場所：みのおライフプラザ2階 大会議室
出席者：45名
内容：経過、検討の枠組み等の説明
講演「公共交通における行政や市民の役割」
テーマ・コンセプトの検討

経過・検討の枠組み等の説明

市内バス路線網のこれまでの検討経過や協議会・分科会の概要、分科会で検討を行う上での枠組み（運行経費が1億2000万円で運行水準を飛躍的に向上させて実証運行すること、利用者が多ければサービスが向上すること）、スケジュール等について、スライドを用いて説明がありました。



講演「公共交通における市民や行政の役割」

分科会長（大阪大学大学院工学研究科猪井助教）より、2007年に運行が始まった洲本市・大野地区の自動車教習所の送迎バスを活用した事例を取り上げて、現在のバス交通を取り巻く課題と課題解決の考え方について講演が行われました。

この中で、地域の交通（移動）の問題は住民自らが参加して、自分たちに合った公共交通を行政・バス事業者・住民等と一緒に考え、計画 実施 検証 修正 計画・・・を繰り返し行いながら継続して取り組んでいくことが重要であることを述べられました。



テーマ・コンセプトの検討

普段の生活等においてバスを利用してどこに行きたいか、あるいはバスを利用したいがどういった課題があって、どのような対策をしたいのか、といった視点で、市内移動のためのバス路線を見直すにあたってのテーマ・コンセプトについて、5つの班に分かれ、ワークショップ形式で議論を行いました。

検討の結果、以下のようなテーマ・コンセプトが提案されました。

- ・ 1班 私たちは自分の健康増進や街や地域の活性化のため、買い物にも利用でき、のりかえ・のりつきも不要な自由に利用できるバスにしたい!!
- ・ 2班 誰もが安心して乗れる便利なバス
- ・ 3班 誰でも どこにでも いつでも気持ちよく
～ 市民に愛され使いたくなるバス ～
- ・ 4班 買物や病院に行ける誰でも乗れる本数の多い安くて便利なバス
SSOK・COM・自転車との連携 / バス停に駐輪場を
- ・ 5班 いつでも どこでも 気軽に乗れる身近なバス
～ ちょっと安く ～



分科会長より

今回の検討で各班から出されたテーマ・コンセプトについては、次回以降のルート検討の際にどのようにして具現化していくのかといった視点で、ルート案のたたき台に是非とも活用してもらいたいと思います。

皆様には、私の期待どおりの活発な議論を展開していただきました。

次回以降の検討においても、皆様には、よりよいものをつくっていくという熱い思いで議論を展開していただきたいと思います。

お問い合わせ

箕面市地域公共交通活性化協議会事務局（箕面市役所 地域創造部交通政策課）
住所：箕面市西小路4丁目6番1号 電話 072-723-2121(代表) Eメール:koutuu@maple.city.minoh.lg.jp